# 平成 28年度 教育施策の状況 【統計資料集】

# 【ビジョン はちおうじの教育 施策体系図】

教育目標・基本方針 基本理念		今後10年間を通じてめざす教育の姿/   施策展開の方向				今後5年間に取り組む施策		
			·	1	はちお	うじっ子の「生きる力」の育成	•	
					1	確かな学力の育成	1	基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上
							2	自分を大切にし、他者を思いやる心の育成
							3	現代的・社会的な課題に対応した学習の推進
7					2	   豊かな心の育成	4	読書活動の推進
Ī			子				5	体験活動の充実
			ك ŧ				6	部活動の充実
Ē			た				7	食育の推進
			ち が		3	   健康なからだ・体力の育成	8	体力向上に向けた取組の推進
1			夢			EEN CA SIC PASSOCIAL	6	部活動の充実(再掲)
)			を も				9	特別支援教育の充実
1			って					・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
,			未			 	10	
			来に		4	一人一人の二ーズに応じた教育の推進 	11	総合教育相談の充実
基本	基基本	基 基 本 本	向				12	帰国・外国人児童生徒への日本語指導の充実
广	方方	方方					13	教育の機会均等の確保
金	十針	針 針	_		_		14	保・幼・小の連携の推進
1	2	3 4	は ば		5	円滑で継続性・連続性のある教育の推進 	15	小中一貫教育の充実
			たい				16	社会的・職業的自立に向けた教育の推進
, ,	豊	市生	て	2	学校の			
権等	重 か 身 な	民涯の学			6	教員の資質・能力の向上	17	教員研修の充実
重	が 個	の 学教 習	るよ				18	学校の経営力向上
$\sigma_{z}$	性	育・	5		7	学校の自主性・自律性の確立		学校の組織力向上
精神		参 ス 加 ポ	į į				20	地域運営学校の拡充
$\sigma_{z}$	)長	o I					21	多様な人材を活かした教育活動の推進
. (i) 育 成		推 ツ進 振			8	   地域の力を活かした学校づくり	22	学校だけでは解決が困難な問題に対する支援
	造	连	· ~				23	教育関係機関等との連携
社	t カ	学	化				24	子どもの安全・安心の確保
会	きの	校					25	学校の再編と施設の充実
前		営の	ı Ü		9	   学びを支える環境づくり	26	学校ICT環境の充実
. の 精		の 改 存					27	教材教具の整備
神		革・	会					1
<i>の</i>		の 維	. —	3	家庭、	地域の教育力向上支援		
成		進	生き		10	家庭の教育力を支援するしくみづくり	28	家庭教育支援活動の推進
			抜		11	地域の力を高める学校づくり	29	学校を拠点とした地域の交流機会の充実
			く力		11	で多くだって、ロマッサスノイン	30	放課後の子どもの居場所づくり
			_	4	学プチード	豊かな心を育む生涯学習の推進		
			を 生	4	1-0/1/	豆は、はい。で月以工性ナログ性性	31	子どもの頃から始める学びの基礎づくり
			涯 に				32	誰もがいつでもどこでも学べるしくみづくり
			わ		12	   市民がつながる生涯学習の推進	- 52	学習成果を活かし市民がつながる
			たっ		12	11D(N ) 16N 8 T. (E. ) BOYILE	33	生涯学習の推進
			て 育				34	生涯学習環境の充実
			んで		13	「いつでも、どこでも、だれでも」読書に親しめる環境づくり	35	読書のまち八王子の推進
			١J				36	ライフステージ等に応じたスポーツの推進
			<_				37	スポーツをする場の整備・確保
					14	誰もが楽しめる生涯スポーツ・レクリエーション	38	スポーツ情報の充実
							39	スポーツを活用した地域づくりと八王子の魅力発信
							40	2020年オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて
							_	
					15	   郷土八王子の理解を深める文化の保存・継承	41	文化財や伝統芸能の保存・継承と活用

-	56	-
	$\mathbf{o}$	

# 1 はちおうじっ子の「生きる力」の育成

1 確かな学力の育成	
	頁
施策1 基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上	
アシスタントティーチャー配置状況	60
学力定着度調查対象者数	60
土曜日及び放課後等の補習支援事業実施回数	60
2 豊かな心の育成	
施策2 自分を大切にし、他者を思いやる心の育成	
人権尊重教育実施校	
施策 <u>3 現代的・社会的な課題に対応した学習の推進</u>	
学校における環境教育の実施状況	
<u> 平成26年度に学校で行った環境教育の内容</u>	
<u> 平成27年度に学校で行った環境教育の内容</u>	
<u> 平成28年度に学校で行った環境教育の内容</u>	
施策4 読書活動の推進	
学校図書館ボランティア登録者数	63
学校司書の配置状況	63
施策5_体験活動の充実	
校外活動等への支援の決算額とその主な内容	63
小学校教育研究会連合行事等への補助等	<u>64</u>
市教育委員会主催事業	<u>64</u>
小学校体育連盟行事補助	64
中学校教育研究会連合行事等への補助等	64
市教育委員会主催事業	
中学校教育研究協議会行事補助	<u>64</u> _
中学校体育連盟行事補助	

 施策6 部活動の充実	
中学生の部活動への参加率及び入部者数ベスト5	
生徒への交通費補助	65
3 健康なからだ・体力の育成	
小学校給食に係る主な運営経費など	66
中学校給食等の喫食数、扶助費、市費負担額の主なもの	66
中学校給食に係る主な運営経費など	67
 施策8 体力向上に向けた取組の推進	
<u>中学生「東京駅伝」大会結果</u>	67
4 一人一人のニーズに応じた教育の推進	
施策9 <u>特別支援教育の充実</u>	
特別支援学級在籍児童生徒数等の推移	
特別支援学級新規設置状況	
特別支援学級の指導補助員等の状況	69
学校サポーター・特別支援教育ボランティアの登録状況	70
 平成28年度合理的配慮(人的配置)の状況	70
特別支援教育巡回相談の状況	<u>70</u>
 施策10 登校支援の充実	
平成28年度の不登校児童・生徒の学年別人数内訳	
高尾山学園に在籍する児童・生徒の状況	
スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー配置状況	
スクールソーシャルワーカー活用事業の実施状況	<u>72</u>

施策11_総合教育相談の充実	
就学相談の状況	73
平成28年度就学相談調整会議の状況	
教育相談実施状況	73
平成28年度 来所相談の内訳	
相談内容の推移	<u>74</u>
 佐年12 - 健国 - 以国 J 旧帝仕往。の口太钰比道の女宝	
施策12 帰国・外国人児童生徒への日本語指導の充実 日本語学級(通級)在籍児童・生徒数	
日本語学級(通級)在籍児童・生徒数 帰国・外国籍等児童・生徒の就学時支援者の派遣状況	
施策13 教育の機会均等の確保 就学援助の認定状況	
災害給付の状況災害給付の状況	
学校選択制の運用状況	
5 円滑で継続性・連続性のある教育の推進	
C 1376 CHEMBEL 是最后105050307月051年是	
施策14 保・幼・小の連携の推進	
就学支援シート利用の推移	
 施策15 小中一貫教育の充実	
小中一貫校等の状況	79
施策16 社会的・職業的自立に向けた教育の推進	
中学校職場体験実施状況	80
平成28年度 中学校職場体験協力企業の状況	80

# 1 確かな学力の育成

# 施策1 基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上

#### ■アシスタントティーチャー配置状況

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
配置した学校数(単位 校)	20	19	19	19	22	22	25
配置した人数(単位 人)	20	21	21	19	22	22	25

#### ■学力定着度調査対象者数

(単位 人)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
小学校	4,882(4年生) 4,872(5年生)	I	4,722 (4年生)	4,661 (4年生)	4,554 (4年生)	4,512 (4年生)	4,656 (4年生)
中学校	I	I	4,314 (1年生)	4,409 (1年生)	4,387 (1年生)	4,340 (1年生)	4, 232 (1年生)

<sup>※</sup>平成22年度で事業終了。平成24年度から新たな学力に関する調査を実施。

#### ■土曜日及び放課後等の補習支援事業実施回数

(単位 回)

	区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	土曜日における補習 実施回数	185	327	286	122	155	74	237
小学校	放課後における補習 実施回数	1, 202	756	986	1, 038	1, 336	1, 533	1, 357
	平日における補習 実施回数	563	206	267	-	-	ı	-
	土曜日における補習 実施回数	209	290	257	145	117	92	78
中学校	放課後における補習 実施回数	1, 094	1, 187	1, 085	899	1,008	1, 028	1, 196
	平日における補習 実施回数	200	258	142	-	-	-	-
	土曜日における補習 実施回数	394	617	543	267	272	166	315
計	放課後における補習 実施回数	2, 296	1, 943	2, 071	1, 937	2, 344	2, 561	2, 553
	平日における補習 実施回数	763	464	409	-	_	-	-

<sup>※</sup> 平成25年度より「平日における補習」は学習協力者等ボランティアにて実施。

#### 2 豊かな心の育成

#### 施策2 自分を大切にし、他者を思いやる心の育成

#### ■人権尊重教育実施校

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	2校	2校	2校	2校	2校	2校	2校
実施校	第三小 元八王子東小	第三小元八王子東小	第三小元八王子東小				第三小 元八王子東小

#### ■いじめの認知件数

(単位 件)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
小学校	116	133	134	147	82	132	
中学校	121	122	157	203	168	166	_
計	237	255	291	350	250	298	_

<sup>※「</sup>いじめ」・・・当該児童・生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を 受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。

#### 施策3 現代的・社会的な課題に対応した学習の推進

#### ■外国人外国語等学習指導助手配置時間

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
中学校	14	12	11	11	11	12	22
小学校(5・6年生)	16	18	17	17	17	18	35

<sup>※ 1</sup>学級当たりの平均配置時間数/年

#### ■学校における環境教育の実施状況

(単位 校)

	内容項目		小学校	交5年			中学校	交3年	
		22年度	23年度	24年度	25年度	22年度	23年度	24年度	25年度
ごみ・資源	ごみ箱を燃えるごみ、燃えないごみ等に分けて設置し分別している	68	65	68	70	36	35	35	38
自然・生命	学校農園等で、花や野菜などの栽培活動を 行っている	67	63	64	60	23	15	18	18
エネルギー・	地球温暖化やヒートアイランドについて学 習している	57	48	49	52	23	31	31	32
地球温暖化	太陽光、風力等、新エネルギーの開発・利 用について学習している	48	43	36	39	30	31	32	33
	地域の関係機関・団体との連携を図った学 習に取り組んでいる	43	39	40	41	14	16	11	14
その他	教科と関連付けて環境教育を実施している	59	51	70	70	26	27	38	38
	学校独自で環境教育に関する指導計画を作成し、活用している	36	33	70	70	15	14	38	38

<sup>※</sup> 平成28年度の数値については未確定

(単	14	校)
(#)	1/.	イエスノ

				67.	実施学年	Ξ				
内容			小草	学校			中学校			
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	
資源の循環	25	26	41	67	58	52	23	19	18	
自然や生命の尊重	60	60	60	63	64	61	31	26	27	
生態系の保全	14	14	26	38	56	56	16	17	17	
異文化の理解	13	11	17	23	48	58	17	14	28	
共生社会の実現	16	17	22	33	41	49	12	17	23	
資源の有限性	21	18	26	52	54	53	16	16	22	
エネルギーの利用	11	10	19	39	52	54	16	22	23	
生活様式の見直し	27	27	34	37	52	53	19	16	21	
地球温暖化	9	9	16	36	57	59	17	19	28	

平成27年度教育課程編成及び平成26年度教育課程実施状況に関する調査より

#### ■平成27年度に学校で行った環境教育の内容

				ţ.	実施学年	Ē			
内容			小星	学校			中学校		
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生
資源の循環	21	20	32	65	52	47	24	17	20
自然や生命の尊重	56	55	56	59	63	58	26	24	25
生態系の保全	11	11	22	38	58	54	13	10	17
異文化の理解	15	14	22	34	47	65	20	20	20
共生社会の実現	16	17	24	37	48	54	17	18	26
資源の有限性	15	14	25	46	56	54	18	18	20
エネルギーの利用	12	11	18	35	51	50	17	19	20
生活様式の見直し	21	20	30	39	57	59	14	11	17
地球温暖化	6	6	13	29	62	64	15	17	21

平成28年度教育課程編成及び平成27年度教育課程実施状況に関する調査より

#### ■平成28年度に学校で行った環境教育の内容

■ 下次 2 0 下及にす (X C II ) / C 床 成 教 日												
				4	実施学年	Ē						
内容		小学校										
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生			
資源の循環	22	21	34	68	57	57	27	25	24			
自然や生命の尊重	62	62	64	67	61	62	31	23	24			
生態系の保全	15	15	29	38	55	57	19	13	17			
異文化の理解	16	16	28	41	56	66	18	20	25			
共生社会の実現	20	20	27	46	56	66	14	14	32			
資源の有限性	17	17	23	52	60	59	18	23	22			
エネルギーの利用	13	13	21	48	61	63	21	25	26			
生活様式の見直し	19	19	36	44	63	62	17	15	17			
地球温暖化	10	10	13	38	65	61	20	21	24			

平成29年度教育課程編成及び平成28年度教育課程実施状況に関する調査より

# 施策4 読書活動の推進

#### ■学校図書館ボランティア登録者数

区	分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
小学坊	学校数(校)	33	33	33	37	59	60
小学校	人数(人)	535	524	595	744	1, 383	1, 552
中学校	学校数(校)	10	9	7	13	13	15
十子仪	人数(人)	81	75	70	130	106	119

<sup>※</sup> 平成26年度から「学校図書館読書指導員」の名称を「学校図書館ボランティア」と改めた。

#### ■学校司書の配置状況

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
学校司書数	6名	8名	11名	20名	27名
小学校数	11校	23校	37校	66校	70校
中学校数	6校	9校	7校	14校	38校
合計	17校	32校	44校	80校	108校

# 施策5 体験活動の充実

#### ■校外活動等への支援の決算額とその主な内容

	区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	決算額 (円)	59, 972, 539	48, 746, 907	48, 268, 885	47, 631, 437	64, 524, 575	63, 691, 987	65, 999, 840
小	社会科見学 バス運行台数	543	530	530	551	545	539	553
学校	姫木平自然の家 利用者数	2, 190	2, 123	2, 256	2, 898	3, 002	3, 205	3, 117
	夕やけ小やけふれあいの里 利用者数	254	240	230	241	177	116	226
	決算額 (円)	25, 679, 137	25, 806, 874	24, 482, 138	15, 955, 362	14, 827, 868	12, 882, 592	12, 933, 859
中学校	姫木平自然の家など 利用者数	4, 091	3, 815	3, 886	3, 862	3, 650	3, 328	2, 621
	夕やけ小やけふれあいの里 利用者数	0	0	0	0	0	21	0

#### ■小学校教育研究会連合行事等への補助等

【市教育委員会主催事業】

【市教育委	長員会主催	事業】						(単位 円)
区	分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
連合音	楽会	1, 691, 000	4, 078, 328	4, 229, 037	4, 451, 124	5, 400, 386	5, 497, 901	5, 731, 589
合同作	品展	816, 571	1, 157, 231	1, 949, 357	1, 708, 139	1, 361, 057	1, 122, 378	1, 299, 396
特別支援学級	合同運動会	131, 315	137, 523	178, 967	275, 107	281, 260	300, 737	404, 431
音楽鑑賞	賞教室	7, 946, 290		_	_		_	_
合	計	10, 585, 176	5, 373, 082	6, 357, 361	6, 434, 370	7, 042, 703	6, 921, 016	7, 435, 416

<sup>※</sup> 平成22年度より補助事業のあり方の検討により、市教育委員会と小学校教育研究協議会との協議のうえ、連合行事の主催者を見直した。

※ 音楽鑑賞教室は、小中一貫教育の観点から、中学校での事業となった。

#### 【小学校体育連盟行事補助】

(単位 円)

区	分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
球技	大会	367, 500	514, 500	367, 670	367, 250	287, 280	288, 360	_
陸上記	己録会	2, 939, 236	_			_		_
合	計	3, 306, 736	514, 500	367, 670	367, 250	287, 280	288, 360	_

<sup>※</sup> 陸上記録会への補助は平成22年度、球技大会への補助は平成27年度で終了

#### ■中学校教育研究会連合行事等への補助等

## 【市教育委員会主催事業】

(単位 円)

区	分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
伝統芸能	鑑賞教室	3, 796, 100	3, 695, 600	3, 960, 300	4, 268, 450	5, 011, 179	4, 968, 459	5, 661, 409
合同作	品展	773, 272	523, 792	556, 710	812, 443	1, 082, 955	1, 732, 682	1, 300, 495
音楽鑑	賞教室	8, 337, 290	10, 035, 375	8, 520, 514	9, 060, 200	9, 697, 170	9, 849, 160	10, 051, 780
合	計	12, 906, 662	14, 254, 767	13, 037, 524	14, 141, 093	15, 791, 304	16, 550, 301	17, 013, 684

<sup>※</sup> 狂言鑑賞教室は、平成23年度から連合行事検討委員会において伝統芸能鑑賞教室となった。

#### 【中学校教育研究協議会行事補助】

(単位 円)

								(
区	分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
芸能祭 (音	「楽発表会)	311, 300	308, 845	457, 500	289, 800	291, 940	296, 440	304, 380
芸能祭(演	劇等発表会)	465, 650	431, 050	509, 500	495, 550	444, 468	463, 560	490, 250
合	計	776, 950	739, 895	967, 000	785, 350	736, 408	760, 000	794, 630

<sup>※</sup> 平成22年度より補助事業のあり方の検討により、市教育委員会と中学校教育研究協議会との協議の上、連合行事の主催者 を見直した。

#### 【中学校体育連盟行事補助】

(単位 円)

		, 0 110-70 <b>2</b>						\   <u>  -/</u>     -//
区	分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
中学校体育選	車盟各種大会等	5, 346, 185	5, 448, 654	4, 682, 600	4, 904, 866	5, 003, 769	5, 006, 260	5, 096, 647

# 施策6 部活動の充実

#### ■中学生の部活動への参加率及び入部者数ベスト5 (各年度の上段は運動部、下段は文化部)

区分	22年	F度	23年	<b>F</b> 度	24年	F度	25 <sup>±</sup>	F.度	26年	F度	27年	F度	28年	F度
参加率		88. 1%		89. 1%		91.0%		88.3%		90. 10%		88.9%		89. 2%
1位	バスケ	34校	バスケ	34校	バスケ	34校	サッカー	37校	サッカー 野 球	37校 37校	サッカー	37校	バスケ	36校
1   111	吹・ブラ	34	吹・ブラ	31	吹・ブラ	34	吹・ブラ	32	吹・ブラ			35	吹・ブラ	33
2位	陸 上	32	サッカー	36	サッカー	37	バスケ	35	バスケ	36	野 球 バスケ	36 36	陸 上	32
	美 術	35	美 術	32	美 術	35	美 術	34	美 術	34	吹・ブラ	34	美 術	33
	サッカー	35	陸上	32	バド	31	陸上	35	陸上	33	陸上	34	バド	28
3位	ボラ	14	コ ン 英 語	8 14	理 科	11	理科	10	理科	14	理 科	14	理 科	12
4位	バド	31	バド	31	陸上	32	バド	32	バド	31	バド	29	テニス	20
411/.	コン	10	演劇	9	演劇	8	合 唱	5	ボラ	13	英 語	13	演劇	9
5位	バド	37	野 球	37	テニス	22	テニス	21	バレー	25	バレー	24	サッカー	36
9/1/	理 科	11	理 科	11	ボラ	11	ボラ	11	英語	12	ボラ	12	ボラ	10

<sup>※</sup> バスケ・バスケットボール (男女)、バド・・バドミントン (男女)、陸上・・陸上競技、

#### ■部活動外部指導員謝金

区	分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
人	数	151	147	156	166	180	199	206
金 額	(円)	10, 411, 000	10, 579, 000	8, 915, 000	12, 048, 000	11, 894, 000	12, 743, 000	11, 631, 000

# ■生徒への交通費補助

(単位 円)

区	分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
スポーツ	大会派遣費	34, 351, 059	32, 261, 356	32, 364, 170	33, 238, 467	31, 935, 178	29, 981, 240	32, 098, 868
文化コンク	ール派遣費	2, 512, 800	1, 990, 532	1, 934, 485	1, 688, 900	1, 697, 460	2, 092, 500	1, 810, 160
合	計	36, 863, 859	34, 251, 888	34, 298, 655	34, 927, 367	33, 632, 638	32, 073, 740	33, 909, 028

吹・ブラ・・吹奏楽・ブラスバンド、コン・・コンピューター、ボラ・・ボランティア、理科・・理科・科学・実験

# 3 健康なからだ・体力の育成

#### 施策7 食育の推進

#### ■小学校給食に係る主な運営経費など

(単位 円)

区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
消耗品等	40, 952, 710	41, 826, 010	48, 065, 969	42, 945, 528	50, 238, 202
修繕料	49, 269, 802	47, 041, 908	35, 847, 999	43, 855, 154	38, 031, 395
普通備品	9, 912, 561	8, 731, 695	7, 545, 960	23, 891, 004	6, 607, 980
高額備品	7, 876, 050	6, 510, 000	6, 480, 000	12, 020, 400	10, 173, 600
臨時職員賃金	99, 705, 724	79, 022, 872	60, 539, 278	52, 991, 440	51, 826, 882
<b>咖</b> 时	(81人)	(66人)	(43人)	(41人)	(40人)
給食費扶助費	175, 281, 660	169, 585, 596	164, 081, 424	162, 826, 726	162, 034, 346
給 食 調 理	421, 068, 265	522, 019, 884	660, 128, 873	753, 988, 993	841, 451, 026
業務委託料	(21校)	(26校)	(32校)	(36校)	(40校)

#### ■中学校給食等の喫食数、扶助費、市費負担額の主なもの

Σ	区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
夜間中学生	喫食数	3, 250	3, 801	3, 316	4, 227	5, 686
の補食	市負担額(円)	812, 500	950, 250	829, 000	1, 056, 750	1, 421, 500
	消耗品費(円)	4, 030, 721	373, 929	104, 414	7, 962, 848	282, 887
	修繕料 (円)	3, 831, 240				_
中学校給食	役務費 (円)	1		180, 000	387, 000	_
親子方式の実施	工事請負費 (円)	1			38, 855, 203	_
<b>天</b> 爬	備品購入費 (円)	10, 039, 787	144, 900		21, 760, 920	_
	賃金 (円)		902, 130	927, 110	917, 250	3, 730, 160
	運搬委託料 (円)		5, 329, 923	5, 860, 188	5, 482, 169	21, 303, 920

- ※ 中学校給食親子方式の平成24年度経費は、平成25年度施行開始の準備経費。 (川口中学校)
- ※ 中学校給食親子方式の平成26年度役務費は、平成28年度施行開始の準備経費。
- ※ 中学校給食親子方式の平成27年度経費は、主に平成28年度施行開始の準備経費。 (横川・中山・南大沢中学校)

川口中学校の経常経費を含む。

# ■中学校給食に係る主な運営経費など

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
消耗品等 (円)	822, 605	1, 244, 091	1, 244, 091	1, 040, 543	848, 744
修 繕 料 (円)	551, 617	441, 000	380, 160	375, 840	102, 060
給食調理業務委託料 (円)	152, 685, 741	147, 388, 704	142, 176, 094	140, 296, 475	131, 869, 722
運用支援委託料 (円)	22, 890, 000	23, 202, 000	24, 252, 285	25, 129, 785	24, 012, 180
システム改修委託料 (円)		_	1, 317, 600	_	_
システム借上料(円)	21, 117, 600	21, 117, 600	21, 720, 960	21, 999, 600	21, 222, 518
備品購入費(円)	540, 187	419, 895	133, 920	980, 532	1, 101, 600
負 担 金(円)	5, 889, 540	5, 624, 071	5, 633, 073	5, 705, 513	5, 098, 435
扶 助 費(円)	40, 938, 176	40, 931, 874	42, 887, 418	43, 054, 096	44, 744, 348
デリバリーランチ方式実施校数(校)	34	33	33	33	30
喫 食 率 (%)	19. 44	19. 78	20. 3	22. 1	22. 56

<sup>※</sup> 平成26年度、中学校給食システムを1か月の申込から1週間単位の申込等へシステム改修を行う。

# 施策8 体力向上に向けた取組の推進

# ■中学生「東京駅伝」大会結果

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
男女総合	2位	2位		3位	2位	3位
男子	1位	4位		1位	3位	4位
女子	2位	1位		5位	2位	2位

<sup>※ 25</sup>年度は雪のため中止

# 4 一人一人のニーズに応じた教育の推進

# 施策9 特別支援教育の充実

■特別支援学級在籍児童生徒数等の推移

【小学校】

(各年度5月1日現在)

		在籍者数(人)				設置学校数 (校)							学級数	学級数				
年度	全児童数	固	定	通級		特別支	固	定		通級		特別支	固	定	通級			
		知的	病弱	情緒	難聴	言語	援教室	知的	病弱	情緒	難聴	言語	援教室	知的	病弱	情緒	難聴	言語
16	29, 068	159	_	126	11	114	_	11	1	4	1	3	_	25	1	14	1	7
17	29, 385	174	_	145	15	114	_	14	1	4	2	3	_	27	1	16	2	7
18	29, 531	210	ı	155	11	109	_	15	1	5	2	3	-	33	1	18	2	7
19	29, 586	227	I	174	12	121	-	16	1	6	2	3	_	34	1	19	2	7
20	29, 662	266	I	208	13	129	-	17	1	6	2	4	_	39	1	23	2	8
21	29, 648	294	-	230	12	140	-	18	1	7	2	4	_	43	1	25	2	9
22	29, 567	314	ı	227	11	170	-	18	-	9	2	4	_	47	ı	27	2	10
23	29, 215	328	ı	262	12	170	_	19	-	9	2	4	_	49	-	30	2	10
24	28, 835	311	I	306	10	154	-	20	1	10	2	4	_	49	1	31	2	10
25	28, 660	331	I	365	9	161	-	21	ı	11	2	4	_	48	1	38	2	10
26	28, 386	318	-	427	11	160	_	21	_	14	2	4	_	49	-	46	2	10
27	28, 164	329	_	466	11	165	_	21	_	16	2	4	_	47	-	53	2	10
28	28, 160	366	-	_	11	206	564	23	_	-	2	4	16	58	_	_	2	12

【中学校】 (各年度5月1日現在)

	<b>企</b>		在籍者数(人)				設置学校数 (校)				学級数			
年度	全生徒数 (人)	固	固定		通級		定	通	級	固	定	通	級	
		知的	病弱	情緒	難聴	知的	病弱	情緒	難聴	知的	病弱	情緒	難聴	
16	13, 077	108	_	19	15	8	1	4	1	16	1	4	1	
17	13, 099	123		25	9	8	1	4	1	20	1	4	1	
18	13, 303	141		33	7	8	1	4	1	20	1	4	1	
19	13, 451	147		36	7	9	1	4	1	22	1	5	1	
20	13, 670	153		47	8	9	1	4	1	23	1	6	1	
21	13, 768	183		56	6	10	1	5	1	28	1	8	1	
22	13, 692	179	_	67	7	11		5	1	28		8	1	
23	13, 773	196		81	6	11	1	5	1	30	1	10	1	
24	13, 733	203		90	7	12	-	6	1	31	-	12	1	
25	13, 854	223		93	8	14	-	6	1	34	-	11	1	
26	13, 781	228	_	110	7	14	_	7	1	34	_	13	1	
27	13, 706	230	_	136	8	14	_	9	1	34	_	17	1	
28	13, 505	229	_	169	11	15	_	8	1	34	_	22	1	

## ■特別支援学級新規設置状況

#### 【小学校】

区分	平成25年4月	平成26年4月	平成27年4月	平成28年4月	平成29年4月	平成29年度 設置校数
知的障害 ( 固 定 )	1校	_	_	2校		23校
情緒障害等 (通級)	1校	3校	2校	_	設置完了	16校※
難聴指導 (通級)	_	_	_	_		2校
言語障害 (通級)	_	_	_	-		4校

<sup>※</sup> 平成28年度より特別支援教室(拠点校)

# 【中学校】

区分	平成25年4月	平成26年4月	平成27年4月	平成28年4月	平成29年4月	平成29年度 設置校数
知的障害(固定)	2校	_	_	1校		15校
情緒障害等 (通級)	_	1校	2校	_	設置完了	8校
難聴指導 (通級)	_	_	_	I		1校

# ■特別支援学級の指導補助員等の状況

	区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	配置校(固定学級)	20校	21校	21校	21校	22校
小学校	指導補助員 (臨時職員)	66人	78人	48人	47人	49人
	学校サポーター (固定学級)	-	-	52人	43人	55人
	校外活動等付添員	283人	315人 <sup>(20</sup> 校)	312人	210人	230人
	配置校(固定学級)	12校	14校	14校	14校	15校
	指導補助員 (臨時職員)	38人	57人	32人	29人	42人
中学校	学校サポーター (固定学級)	-	-	37人	15人	17人
	校外活動等付添員	201人	227人	196人	163人	197人
	配置校(固定学級)	32校	35校	35校	35校	37校
	指導補助員 (臨時職員)	104	104人	80人	76人	91人
計	学校サポーター (固定学級)	-	-	89人	58人	72人
	校外活動等付添員	484人	542人	508人	373人	427人

# ■学校サポーター・特別支援教育ボランティアの登録状況

区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
学校サポーター	306	375	518	543	542
特別支援教育ボランティア	215	171	195	173	130

# ■認証学校サポーターの状況

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
認証サポーター初級講座回数(回)	_	6	11	6	6
参加者数(延人数)/認証数(人)	_	328/29	332/23	259/19	197/18
認証サポーター中級講座回数(回)	_	_	_	3	3
参加者数(延人数)/認証数(人)	_	_	_	82/14	52/9

## ■平成28年度合理的配慮(人的配置)の状況

1	区 分	28年度
小学校	支援員 (臨時職員)	4名
	看護師 (臨時職員)	1名
中学校	支援員 (臨時職員)	1名
中子仪	看護師 (臨時職員)	_

# ■特別支援教育巡回相談の状況

#### 【小学校】

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
授業観察及び担任などとの理解を深め るための話し合いの実施	294回	208回	197回	240回	247回
発達検査の実施	101	45	42	51	66
保護者との面談	295	163	131	199	217
その他	11	17	79	81	73
計	701	433	449	571	603
ĒΙ	(59校)	(60校)	(70校)	(70校)	(70校)

#### 【中学校】

区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
授業観察及び担任などとの理解を深め るための話し合いの実施	38回	40回	48回	24回	35回
発達検査の実施	19	13	13	6	14
保護者との面談	42	39	36	20	31
その他	6	0	42	40	38
計	105	92	139	90	118
	(17校)	(15校)	(38校)	(38校)	(38校)

# 施策10 登校支援の充実

# ■小・中学校の不登校の児童・生徒数

年 度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
小学校	112	119	126	105	86	94	86	101	104	118	127
中学校	429	424	401	394	400	377	346	406	379	379	371
計	541	543	527	499	486	471	432	507	483	497	498

# ■平成28年度の不登校児童・生徒の学年別人数内訳

小 学 校						1	中 学 核	計	
1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	司
9	8	17	22	24	47	106	116	149	498

#### ■不登校関連機関の利用者数

区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
高尾山学園在籍者	109	116	112	107	94	
	ぎんなん教室	24	19	18	17	19
適応指導教室通級者	松の実教室	5	6	5	7	3
	やまゆり教室		_	53	34	43
相談学級通級者	28	19	12	11		
総合教育相談室不登校相談者	105	97	112	132	139	

<sup>※</sup>平成28年度の相談学級は、休学級の扱い

#### ■高尾山学園に在籍する児童・生徒の状況

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
年度末の在籍数(a)	109	116	112	107	94
不登校が解消した者の数(b)	56	49	76	60	44
登校意欲が高まった者の数(c)	40	53	18	26	32
不登校の回復率(b+c/a)	88.1%	87.9%	83. 9%	80.3%	80.8%
年間を通じての出席率	72.1%	71.4%	67. 1%	66. 2%	63.9%

- ※ 不登校とは、病欠など、特別な理由を除き、年間30日以上欠席したもの(文部科学省基準)であ り、年度途中の転学では転学する前から不登校扱いとなっている児童・生徒がほとんどである。
- ※ b: 不登校による欠席が30日未満の児童・生徒数、c: 不登校による欠席日数が年間30日以上で あるが、登校日数が増えるなど登校意欲が高まった児童・生徒数

#### ■高尾山学園人員配置状況

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
心理相談員(※)	3	3	3	3	3
非常勤講師	4	4	4	4	4
青少年相談員	1	1			_
大学など外部指導員	3	2	8	3	3
学習活動指導補助員	9	8	11	10	11

- ※ 平成25年度までは、スクールカウンセラーとして高尾山学園に配置し高尾山学園での相談活 動に従事したが、平成26年度からは、高尾山学園内に移転した登校支援チームに心理相談員と して配置し、高尾山学園での相談対応を含め登校支援チームの業務に従事している。
- ※ 青少年相談員は、平成25年度をもって廃止。 ※ 平成27年はプレイルームに指導補助員1名を配置。

#### ■スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー配置状況(延べ人数)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
都費スクールカウンセラー	51	108	108	108	108
スクールソーシャルワーカー	2	3	3	3	3

※ 平成24年度のスクールカウンセラーは、市費配置8名を含む。

市費配置のスクールカウンセラーは、平成25年度に都費で全校配置となったことに伴い、廃止した。

#### ■スクールソーシャルワーカー活用事業の実施状況

	区	分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
		学 校	555	581	401	327	394
訪問回	⊟ <i>\</i> #⊬	家 庭	647	640	431	320	278
<u> </u>	凹釵	関係機関	290	283	297	127	130
		その他	1	0	12	4	0
	合	計	1, 493	1, 504	1, 141	778	802

※ 平成22年度事業開始

# 施策11 総合教育相談の充実

# ■就学相談の状況

区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
小学校	444件	534件	631件	700件	770件
中学校	177件	259件	287件	254件	235件
計	621件	793件	918件	954件	1,005件

# ■平成28年度就学相談調整会議の状況

区分	就学相談	就学相談			判定	結果		
<u></u>	件 数	調整会議	固定	情緒	支援学校	難聴	言語	その他
小学校	770件	17回	125	259	74	1	79	232
中学校	235件	6回	81	82	11	3	-	58
計	1,005件	23回	206	341	85	4	79	290

# ■教育相談実施状況

区	分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	保 護 者	3, 135	3, 123	3, 293	4, 336	4, 105
相談実施	児童·生徒	2, 497	2, 293	2, 112	2, 898	2, 891
回数	学校等との 連携相談		235	363	735	607
	計	5, 632	5, 651	5, 768	7, 969	7, 603
電話相	談件数	920	801	937	876	835
来所相談件数		366	362	382	421	433
新規相	談件数	200	193	253	230	235

<sup>※</sup> 平成25年度より、新たな項目として学校等との連携相談を設定した。

# ■平成28年度 来所相談の内訳

	発達知	能学業	1	生格行動	h	進路	適正	身体	神経	12	教育一般	L Ç	
	発達と障害	学業不振	不登校	いじめ	その他	進学進路	職業適性	いとば	その他	しつけ家庭教育	学校教育	その他	計
幼児	(9)	(0)	(0)	(0)	(2)	(7)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(18)
900	9	0	0	0	2	7	0	0	0	0	0	0	18
小学生	(57)	(10)	(40)	(1)	(23)	(3)	(0)	(0)	(4)	(3)	(2)	(0)	(143)
7.于工	98	14	77	4	47	5	1	0	5	7	2	0	260
中学生	(19)	(11)	(30)	(1)	(3)	(4)	(0)	(0)	(1)	(3)	(0)	(0)	(72)
十十生	42	15	62	1	9	5	0	0	1	5	0	0	140
高校生	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)
同仪生	2	1	7	0	4	0	0	0	0	0	0	0	14
その他	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)
ての他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	(86)	(21)	(71)	(2)	(28)	(14)	(0)	(0)	(5)	(6)	(2)	(0)	(235)
рΙ	152	30	146	5	62	17	1	0	6	12	2	0	433

<sup>※ ( )</sup> は新規受付件数内訳

# ■相談内容の推移

単位:件数

区	分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
発達	発達と障害	113	138	141	152
知能学業	学業不振	32	24	26	30
	不登校	110	114	139	146
性格行動	いじめ	6	5	6	5
	その他	49	58	71	62
進路適正	進学進路	18	16	16	17
医阴旭11.	職業適性	0	0	0	1
身体神経	ことば	0	1	1	0
为体件性	その他	6	3	2	6
	家庭教育しつけ	22	15	14	12
教育一般	学校教育	0	4	3	2
	その他	6	4	2	0
	計	362	382	421	433

<sup>※</sup> 平成25年度より、発達、知能学業を一つの大項目としてまとめる事とした。

# 施策12 帰国・外国人児童生徒への日本語指導の充実

■日本語学級(通級)在籍児童・生徒数

小学校 (各年度4月1日現在)

3 3 1					C 1/ 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
1年生	4	0	1	1	3
2年生	7	5	4	4	5
3年生	5	5	6	5	3
4年生	3	5	3	9	6
5年生	2	4	6	3	8
6年生	4	4	6	7	4
児童数合計	25	23	26	29	29
学級数	2	2	2	2	2

<sup>※</sup> 各年度の児童数及び学級数は、翌年度4月1日現在の学級編制の数。

中学校 (各年度4月1日現在)

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		
1年生	9	3	0	7	7		
2年生	2	7	9	2	10		
3年生	12	3	9	8	4		
生徒数合計	23	13	18	17	21		
学級数	2	1	1	1	2		

<sup>※</sup> 各年度の生徒数及び学級数は、翌年度4月1日現在の学級編制の数。

## ■帰国・外国籍等児童・生徒の就学時支援者の派遣状況 (延べ人数)

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
小学校	23	25	27	27	37
中学校	5	7	3	8	13
計	28	32	30	35	50

# 施策13 教育の機会均等の確保

#### ■就学援助の認定状況

	区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	児童数	28, 568	28, 312	28, 420	27, 841	27, 796
小	要保護児童数 (認定率)	665 (2. 33%)	624 (2. 20%)	557 (1. 96%)	497 (1. 79%)	399 (1. 44%)
学校	準要保護児童数 (認定率)	4, 165 (14. 58%)	4, 043 (14. 28%)	3, 907 (13. 75%)	3, 783 (13. 59%)	3, 723 (13. 39%)
	計 (認定率)	4, 830 (16. 91%)	4, 667 (16. 48%)	4, 464 (15. 71%)	4, 280 (15. 37%)	4, 122 (14. 83%)
	生徒数	13, 539	13, 633	13, 799	13, 498	13, 308
中	要保護生徒数 (認定率)	409 (3. 02%)	380 (2. 79%)	332 (2. 41%)	284 (2. 10%)	286 (2. 15%)
学校	準要保護生徒数 (認定率)	2, 376 (17. 55%)	2, 312 (16. 96%)	2, 329 (16. 88%)	2, 264 (16. 77%)	2, 225 (16. 72%)
	計 (認定率)	2, 785 (20. 57%)	2, 692 (19. 75%)	2, 661 (19. 28%)	2, 548 (18. 88%)	2, 511 (18. 87%)

<sup>※</sup> 認定率=認定児童・生徒数/全児童・生徒数

# ■奨学資金の支給状況

区分	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
支給対象人数(人)		372	369	374	379	370
高国	1 年	103	93	94	97	93
	2 年	102	107	98	97	105
等•	3 年	104	97	109	97	93
学公	4 年	3	2	3	6	_
于公	5 年	2	_	2	2	4
校立	計	314	299	306	299	295
	1 年	17	27	26	24	27
高私	2 年	20	16	25	26	19
等	3 年	21	27	15	28	29
等学	4 年	_	_	2	_	_
校立	5 年	_	_	_	2	_
	計	58	70	68	80	75
支 給	額(円)	45, 604, 000	45, 236, 000	45, 996, 000	46, 814, 000	45, 918, 000

<sup>※</sup> 高等専門学校含む

# ■奨学資金支給額の推移

区分	年 度	月 額	区分	年 度	月 額
	35~40	1, 200	円	36~51	1,000 円
	41~45	1,500	円	52∼ 2	2,000 円
	46~47	2,000	円	3∼	3,000 円
一般奨学金	48~49	3,000	円 特別奨学金		
	50~52	5,000	円		
	53~54	7,000	円		
	55~元	8,000	円		
	2~	10,000	円		

# ■奨学資金申請者数等の推移

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
申請者数	293	261	255	223	221
支給者数	120	120	120	121	120

# ■災害給付の状況

区分		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
		件 数	2, 729	2, 789	2, 403	2, 278	2, 314	1, 884
	医療費	金 額 (円)	15, 988, 746	16, 323, 090	15, 094, 999	14, 063, 486	12, 894, 165	11, 153, 773
	<b>陪宝目無</b>	件 数	0	0	1	0	0	0
小学	障害見舞金	金 額 (円)	0	0	410, 000	0	0	0
子校	死亡目無人	件 数	0	0	0	0	0	0
	死亡見舞金	金 額 (円)	0	0	0	0	0	0
	⇒l.	件 数	2, 729	2, 789	2, 404	2, 278	2, 314	1, 884
	1111111	金 額 (円)	15, 988, 746	16, 323, 090	15, 504, 999	14, 063, 486	12, 894, 165	11, 153, 773
	共済掛金(P	月)	26, 861, 795	26, 754, 345	26, 344, 845	26, 155, 475	25, 999, 965	26, 038, 215
		-						
	医療費	件数	2, 325	2, 500	2, 246	2, 185	2, 297	2, 115
	区	金 額 (円)	17, 118, 802	15, 756, 642	15, 934, 898	16, 947, 074	14, 627, 000	14, 544, 538
	障害見舞金	件 数	1	0	0	0	1	2
中学		金 (円)	820, 000	0	0	0	2, 100, 000	3, 500, 000
学校	死亡見舞金	件 数	0	0	0	0	0	0
		金 額 (円)	0	0	0	0	0	0
	計	件 数	2, 326	2, 500	2, 246	2, 185	2, 298	2, 117
	μΙ	金 (円)	17, 938, 802	15, 756, 642	15, 934, 898	16, 947, 074	16, 727, 000	18, 044, 538
₹	共済 掛 金	(円)	12, 528, 830	12, 655, 670	12, 626, 470	12, 601, 395	12, 547, 815	12, 368, 005
,			-		-	-	-	
	医療費	件数	5, 054	5, 289	4, 649	4, 463	4, 611	3, 999
		金 額 (円)	33, 107, 548	32, 079, 732	31, 029, 897	31, 010, 560	27, 521, 165	25, 698, 311
	障害見舞金	件数	1	0	1	0	1	2
計	11 11 11 11 11	金 額 (円)	820, 000	0	410, 000	0	2, 100, 000	3, 500, 000
н	死亡見舞金	件数	0	0	0	0	0	0
	, a — , u, r <u>- , u</u>	金 額 (円)	0	0	0	0	0	0
	<del>≅ </del>	件数	5, 055	5, 289	4, 650	4, 463	4, 612	4, 001
	НI	金 額 (円)	33, 927, 548	32, 079, 732	31, 439, 897	31, 010, 560	29, 621, 165	29, 198, 311
			-					
₹	共済 掛 金	(円)	39, 390, 625	39, 410, 015	38, 971, 315	38, 756, 870	38, 547, 780	38, 406, 220

# ■学校選択制の運用状況

# 新入学 学校選択制の結果

(各年度入学時点)

	区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	新入学者人数	4, 538	4, 715	4, 648	4, 563	4, 590
小学校	選択希望者人数	632	711	689	750	775
	選択希望者の割合	13. 90%	15. 10%	14. 80%	16. 40%	16. 90%
	新入学者人数	4, 468	4, 535	4, 514	4, 388	4, 297
中学校	選択希望者人数	953	918	957	890	949
	選択希望者の割合	21. 30%	20. 20%	21. 20%	20. 30%	22. 10%

#### 学校選択の理由

【小学校】

(各年度入学時点)

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
特色ある教育活動	4. 50%	6. 70%	5. 70%	5.90%	5. 90%
教師の熱意・指導	5. 40%	6. 20%	4. 30%	5.90%	6.80%
落ち着いた学校の雰囲気	7. 10%	7. 20%	6. 90%	7.00%	6. 30%
施設・設備の状況	5. 30%	4. 20%	4. 50%	3.90%	5. 20%
兄姉が通っている (卒業した)	17. 60%	17. 00%	16. 20%	17. 30%	15. 80%
子どもの友人関係	17. 00%	17. 20%	17. 20%	16. 30%	15. 80%
地域とのつながり	8. 20%	7. 30%	7. 90%	7. 60%	8. 20%
通学の距離・安全	20.00%	20. 30%	22. 10%	21.50%	19. 50%
親の仕事の都合	4. 70%	4. 20%	4. 60%	4. 20%	4. 70%
学校の規模 (児童数)	7. 50%	7. 60%	7. 40%	7. 30%	8.00%
その他	2. 70%	2. 10%	3. 20%	3. 10%	3. 80%

<sup>※</sup> 平成23年度から複数回答可とした。

【中学校】 (各年度入学時点)

区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
特色ある教育活動	4. 40%	3. 30%	4. 70%	4.00%	4. 50%
教師の熱意・指導	6. 60%	6.00%	6. 70%	5.90%	6. 10%
落ち着いた学校の雰囲気	10.00%	9. 40%	9. 70%	9.80%	10. 10%
施設・設備の状況	4. 20%	3.80%	3.40%	3.40%	4. 30%
兄姉が通っている(卒業した)	11. 70%	12. 30%	12.70%	12.90%	12. 50%
子どもの友人関係	23. 50%	23. 00%	23.00%	22.80%	22.80%
地域とのつながり	6. 30%	7. 40%	6. 70%	5.50%	5. 50%
通学の距離・安全	15. 00%	17. 50%	15.80%	17. 40%	16. 40%
学力・進学状況	4. 10%	3. 20%	2.50%	2.70%	3. 30%
部活動	11. 90%	11. 50%	11. 90%	12.60%	11.10%
その他	2. 30%	2. 60%	2. 90%	3.00%	3. 40%

<sup>※</sup> 平成23年度から複数回答可とした。

# 5 円滑で継続性・連続性のある教育の推進

# 施策14 保・幼・小の連携の推進

#### ■就学支援シート利用の推移

単位 (件)

学校区分	23年度 (24年度入学)	24年度 (25年度入学)	25年度 (26年度入学)	26年度 (27年度入学)	27年度 (28年度入学)
市立小学校受取件数	178	262	338	361	419
特別支援学校件数	17	20	28	21	27
合計	195	282	366	382	446

## 施策15 小中一貫教育の充実

#### ■小中一貫校等の状況

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
小中一貫校	みなみ野小中学校	みなみ野小中学校 加住小中学校	みなみ野小中学校 加住小中学校 館小中学校	みなみ野小中学校 加住小中学校 館小中学校 いずみの森小中学校	みなみ野小中学校 加住小中学校 館小中学校 いずみの森小中学校	みなみ野小中学校 加住小中学校 館小中学校 いずみの森小中学校	みなみ野小中学校 加住小中学校 館小中学校 いずみの森小中学校	みなみ野小中学校 加住小中学校 館小中学校 いずみの森小中学校
小中一貫開設準備校 (22年度まで: 小中一貫教育 実 施 校)	2校指定	2校指定	2校指定	-	-	-	-	-
対 象 校	加住小・加住中	館小・館中	六小・三中	_	-	-	_	-
小中一貫教育 研究モデル校	20校指定	_	-	_	_	-	-	_
対 象 校	七分表元元是長由長月越松新館東陵南小寺が大王子・小・川中・大君・小・川中・大君・小・川中・大君・小・川中・大君・小・川中・大君・小・川中・大君・小・川中・大田・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-	-	_	-	-	_	-

<sup>※</sup> 小中一貫教育は平成22年度に全校で試行、平成23年度から全校実施となった。

# 施策16 社会的・職業的自立に向けた教育の推進

# ■中学校職場体験実施状況

	区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	6日間	1	0	0	0	0	0	0
	5日間	4	4	6	5	3	3	3
実施	4日間	4	3	3	2	1	2	0
日数	3日間	25	26	27	26	34	30	35
数	2日間	9	8	11	11	9	4	5
	1日間	0	0	0	1	3	2	1

#### ■平成28年度 中学校職場体験協力企業の状況 (業種別)

小売業 (コンビニエ ンスストア 等)	医療・福祉業 (病院・福祉 作業所等)	教育・官公庁 (幼稚園・図 書館等)	飲食業 (ファミリー レストラン 等)	サービス業 (ホテル・美 容室等)	その他	合計	
143	68	221	44	133	115	724	

<sup>※</sup> 高尾山学園を含む全38校で実施している。 ※ 2つの学年で別の日程で実施している学校は「2校」として集計